

# 「野良猫問題の解決策＝地域猫活動」を支援しています！

## ～人と猫との共生を目指して～

台東区は、区の約7割が商業地域で、飲食店も多く、長年ネズミ対策として、飼い猫の放し飼いや、野良猫への餌やりが行われてきました。その結果、猫の糞尿被害や、餌やりを巡る住民同士のトラブルが発生し、多数の苦情が保健所に寄せられるようになりました。猫は、犬のように法律で捕獲や処分をすることができず、また餌やりを全面的に禁止して淘汰するのも動物愛護の理念にそぐわず、当時その対応策に苦慮しました。その頃「地域猫活動」という手法が提唱され、この活動が人と猫との共生をめざす画期的な理論であったことから、台東区でも平成17年度から取組を開始した結果、15年間の取組で、野良猫の苦情数・引取頭数・路上の死体数が激減しました。



### ～ 地域猫活動とは ～

飼い主のいない猫(野良猫)問題を解決するため、猫に不妊去勢手術を施して、繁殖のみを抑え、地域猫として一代限りの命を地域で見守る活動です。

台東区では、地域猫活動に取り組む区民(地域猫ボランティア)や町会・商店街を支援するため、不妊去勢手術費用を助成しています。また、毎年「地域猫講習会」を開催し、「地域猫活動3原則：①不妊去勢手術 ②食べ残しの片付け ③糞の清掃」について普及啓発を行い、活動を支える地域猫ボランティアを育成しています。

現在、地域猫ボランティア数は450名を超え、地域の動物愛護管理と環境衛生向上のため、協働して活動を進めています。

捨てない！  
増やさない！  
命を絶たない！



### 【手術助成限度額】

去勢手術 (オス)	
一頭	10,000円
不妊手術 (メス)	
一頭	15,000円
不妊手術 (妊娠中メス)	
一頭	20,000円

☆ なお台東区の10年間の取組と成果は、全国公衆衛生獣医師協議会全国大会で最優秀と評価され、平成29年の「日本獣医師学会」(石川県)と「世界獣医学大会」(韓国)で発表しました。